

石川県支部第12回定期総会並びに 設立20周年記念事業が盛会に無事終了しました

石川県支部会員の皆様お元気ですか。日頃より同窓会活動へのご協力ありがとうございます。

さて、11月11日(土)にANAホリデイ・イン金沢スカイにおいて隔年開催の「定期総会」を開催、平成15年11月15日石川県支部を設立して早20年の歳月が過ぎここに20周年を迎えることとなり、本定期総会に併せて設立20周年記念事業並びに在学学生交流会を開催したところ多くの会員の参加により盛会に終えることができたことをご報告いたします。

第1部として、「第12回石川県支部令和5年度定期総会」を開催、来賓として本部より山田同窓会長、吉村副会長、村井会計、上坂監事並びに11支部の支部長の御臨席の中、支部会員34名が出席しました。

10階白山において、司会を務める寺田事務局長補佐による定刻の案内で総会が始まり、本日の定足数が紹介され本総会が成立しますとの司会より報告があり、川端副支部長の開会のことばで開会、支部を代表して山下支部長より、新型コロナウイルス感染症の影響で活発な活動が出来ませんでしたが大変よく通常に近い定期総会を開催する事ができましたとの挨拶があり、議案審議に移りました。

第1号報告に続き、議案審議に入り上程された第1号議案から第5号議案まで全て全会一致にて可決承認されました。役員改選においては山下支部長が再任され、新たな若手の新役員・理事を多数迎えて本日の定期総会を年度最初の支部活動としてスタートを切りました。

来賓を代表して本部の山田同窓会長の祝辞で新型コロナウイルス感染症も第5類引き下げられて本来の同窓会活動が徐々に戻りつつある事や新たに12番目の支部として三重県支部が7月22日に誕生したご報告がありました。

総会終了後に掛下学長の代理で蔵田学長補佐による福井工業大学の現状と今後について講演が行われました。

第2部では、支部設立20周年記念事業として、全日本男子バレーボールの監督を務め東京オリンピックに出場し7位成績を納め低迷にあえいでいた男子チームの復活を果たし監督を退任後、昨年11月より福井工業大学の教授となり、本年4月からスポーツ健康科学部の教壇に立つおられます中垣内祐一教授による『日本男子バレー再興への取り組み』と題して記念講演を開催しました。

講演では全日本代表の選考についてまた選手の育成方法について話され、社会での人材育成に大いに参考となる講演内容でした。

第3部は、会場を18階トップオブカナザワに移して、参加者総勢60名により「支部設立20周年記念式典・祝賀会並びに在学学生交流会」の開会、山下支部長の式辞に続き山田同窓会長の挨拶、来賓を代表して金井理事長、掛下学長の代理として蔵田学長補佐の両名より祝辞をいただきました。

祝賀会においては、吉村同窓会副会長による乾杯の発声で祝杯を挙げ会員や来賓との交流や11支部の支部長によるスピーチが行われました。

在学学生に同窓会活動への理解を深めていただく事業として、毎年石川県内に就職が内定した在学学生交流会を支部事業の一つとして実施しております。本年は残念ながら2名のみ参加でしたが、鷺田就職支援課長より一人ひとり壇上に登壇して紹介され、それぞれが自己紹介と今後の抱負を述べられました。4月からは、本支部の会員として支部活動に参加していただきたいと思っております。

時間の過ぎるのが早く、中締め時間となり、本年7月22日に12番目の支部として誕生した三重県支部川崎支部長のご発声で一本締めが行われ、石川県支部を代表して田中副支部長によるお礼の言葉として閉会の挨拶と万歳三唱で締めくくり2時間に及ぶ祝賀会を無事閉会することができました。

最後に、本日ご臨席をいただいたご来賓の方々並びに会員の皆様に御礼を申し上げます。また本会の開催にあたり準備から当日の進行役を務めました役員・理事の皆様に御礼申し上げます。次回第13回定期総会は令和7年11月第2土曜日の開催となります。次回もぜひ参加ください。